



翔け三郷の子

上越市立三郷小学校
学校だより 第10号
令和6年1月17日



三郷小学校 HP <http://www.sango.jorne.ed.jp/>

令和6年 年頭に子どものたくましさから学ぶ

校長 齋藤 哲生

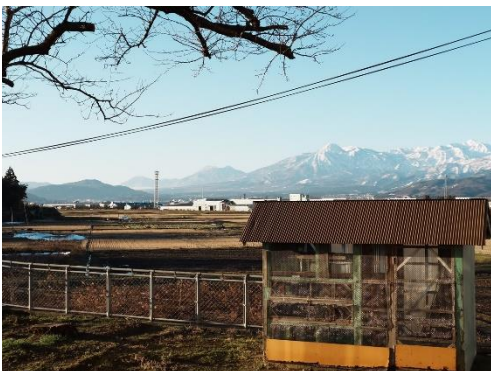
保護者の皆様、地域の皆様、新年明けましておめでとうございます。ただ、手放しておめでとうという気持ちに今一つなれないのは、私だけでしょうか。やはり元日に発生した能登半島地震のことについてふれたいと思います。

三郷地区ではとりわけ大きな被害についてお聞きしていませんが、改めて皆様に御見舞い申し上げます。学校施設は上越市の指定避難所になっていることから、地震発生後速やかに避難所が設置されました。翌日の午前には避難所設営が終了しましたが、その間、地区、一般市民の皆様が来られることはありませんでした。その後、大きな余震はなく、児童クラブは予定通り1月4日からの開設となりました。

3学期に登校してくる子どもたちを迎える前に、校舎内外の点検を行いました。昭和59年に竣工した現校舎は築約40年です。ほとんど被害はなく、改めて鉄筋づくりの丈夫さを感じました。しかしながら、やはりノードダメージという訳ではありませんでした。教育活動には支障はありませんが、床や壁に数か所新しいヒビが生じています。一部は修繕すべきと判断しました。今後、上越市と相談しながら進めてまいります。

1月9日、冬の日差しに照らされながら子どもたちが登校してきました。どんな様子かなと心配していましたが、元気よく歩いてくる姿に安堵した次第です。しかも全員出席でした。子どもたちのたくましさを感じるとともに、普通に生活や学習ができる喜びを痛感しました。その後、写真のように始業式をオンラインで行いました。代表児童はカメラに向かって3学期の抱負を堂々と発表しました。

しかしながら、表面的には元気でも精神的なショックがある子はいるでしょう。何しろ一般市民の多くの皆さんも含め、子どもたちは今まで生きてきた中で一番大きな地震に見まわれたのですから。当面、心のケアにも配慮していきます。



校長室からは妙高山を臨むことができます。冬の晴れた日の眺望は素晴らしいものです。自然のもたらす恵みに感謝の念さえ覚えます。

半面、今回の地震では自然のこわさをまざまざと見せつけられました。子どもたちをはじめ、私たちはたくましく生きていくことの尊さを痛感するスタートとなったと考えます。他にも全国的に学校教育上では、様々な課題がありますが、一つ一つに向かっていくことが大切です。保護者の皆様、地域の皆様には、本年も引き続き三郷小学校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



オンラインでの始業式



2月の予定



令和5年度

【生活目標】○寒さに負けずに体を動かそう
【かせ予防 元気な身体】
 ・マスク、うがい、手洗いをしっかりしよう

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
				1・2年冬の活動 (金谷山)		
5	6	7	8	9	10	11
全校5限放課	3年校外学習 (市歴史博物館)	委員会 [6限] (4、5、6年) ◇学校訪問カウン セラ-来校日 ◇学校司書勤務日	3~6年スキー教室 (池の平)			建国記 念の日
12	13	14	15	16	17	18
振替休日		全校5限放課 学校運営協議会	(スキー教室予備日)			
19	20	21	22	23	24	25
全校5限放課 教育相談 ~22日	全校集会	◇学校訪問カウン セラ-来校日	6年薬物乱用防止 教室 [6限] PTA 三役引継ぎ 会、常任委員会 ◇スクールカウ ンセラ-来校日	天皇誕生日		
26	27	28	29	8日に3学年以上でスキー教室が 予定されています。多くこの保護者 の皆様からご協力を いただきます。よろ しくお願いします。		
全校5限放課		委員会 [6限] (4、5年) ◇学校司書勤務日				

